

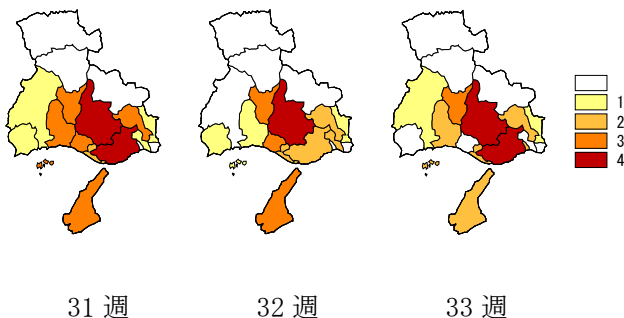
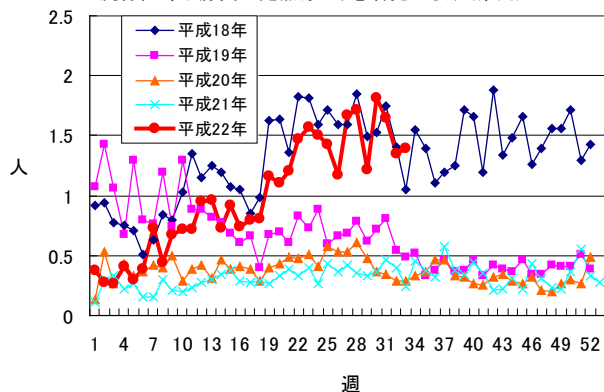
全国の情報は国立感染症研究所感染症情報センターホームページにてご覧ください。 <http://idsc.nih.go.jp/index-j.html>

定点把握感染症(指定された医療機関から報告を求める感染症です)

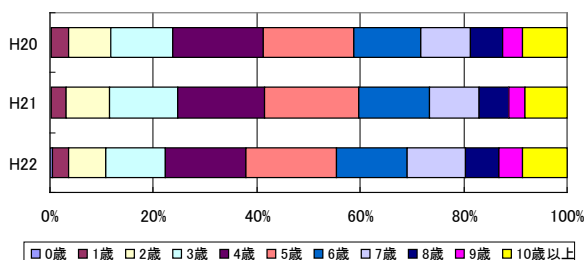
流行性耳下腺炎

定点あたり患者数は今週 **1.39人**(先週は1.35人)と増加しました。神戸市・加東保健所管内を中心にそれらの周辺部にかけて患者数が多くなっています。患者の年齢分布は5歳(18%)を中心に2歳~8歳で全体の83%を占めています。

流行性耳下腺炎の定点あたり患者発生状況(県内)



流行性耳下腺炎の年齢階級別患者発生割合



定点あたり患者数の上位10位の疾病

	疾病名	定点あたり患者数		増減		疾病名	定点あたり患者数		増減
		今週	先週				今週	先週	
1位	感染性胃腸炎	3.24	2.74	+0.50	6位	流行性角結膜炎	0.63	0.40	+0.23
2位	流行性耳下腺炎	1.39	1.35	+0.04	7位	突発性発しん	0.60	0.66	-0.06
3位	手足口病	1.01	1.46	-0.45	8位	A群溶血性球菌髄膜炎	0.36	0.47	-0.11
4位	ヘルパンギーナ	0.87	1.22	-0.35	9位	無菌性髄膜炎	0.25	0.20	+0.05
5位	水痘	0.68	0.80	-0.12	10位	伝染性紅斑	0.24	0.22	+0.02

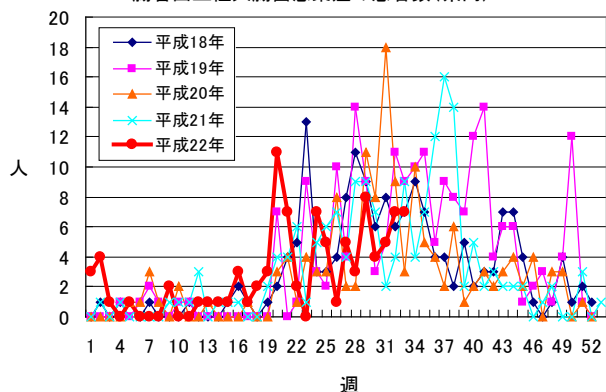
全数把握感染症（すべての医療機関から報告を求める感染症です）

1 類感染症	報告はありません。
2 類感染症	結核 34名 （神戸市 15名、尼崎市 3名、姫路市 4名、伊丹保健所管内 2名、宝塚保健所管内 2名、加古川保健所管内 1名、加東保健所管内 3名、龍野保健所管内 3名、丹波保健所管内 1名）
3 類感染症	細菌性赤痢 1名 （神戸市）、 腸管出血性大腸菌感染症 7名 （神戸市；O157 VT2+ 2名、尼崎市；VT2+ 1名、姫路市；O157 VT2+ 1名、O157 VT1+ VT2+ 1名、西宮市；O157 VT2+ 1名、伊丹保健所管内；O157 VT1+ VT2+ 1名）
4 類感染症	デング熱 1名 （神戸市；海外渡航者）
5 類感染症	アメーバ赤痢 1名 （神戸市）、 風しん 1名 （伊丹保健所管内）、 麻しん 1名 （加古川保健所管内）
追加報告	結核 51名 （西宮市 1名、加古川保健所管内 3名、加東保健所管内 2名、赤穂保健所管内 1名、豊岡保健所管内 1名、洲本保健所管内 43名）、 腸管出血性大腸菌感染症 1名 （神戸市；O26 VT1+）、 後天性免疫不全症候群 1名 （無症候性キャリア）

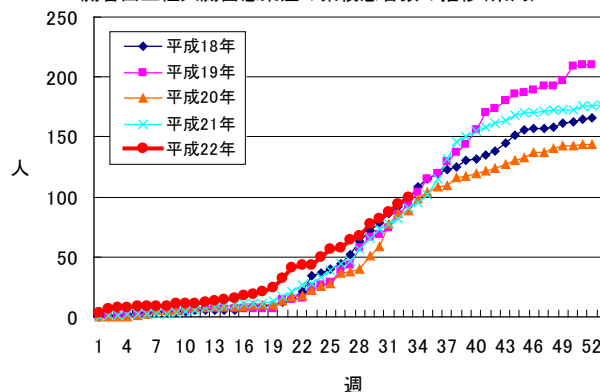
腸管出血性大腸菌感染症 

今週7名の報告があり、第1週から第32週の累積報告数は100名となっています。小児・高齢者等は溶血性尿毒症症候群（HUS）を発症して重症化することがあります。肉・レバーなどの食品はよく加熱し、生食は控える、箸を使い分けるなど、感染予防が大切です。

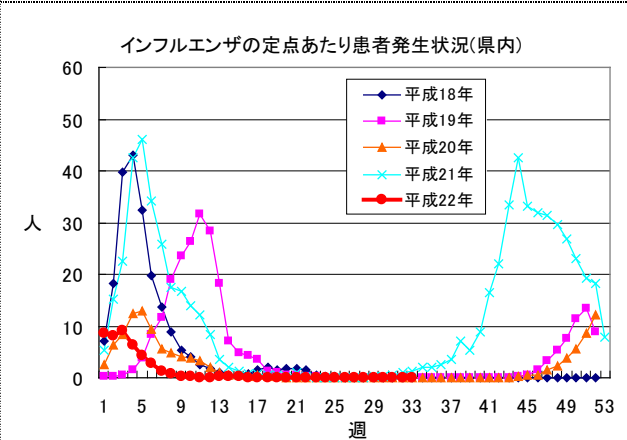
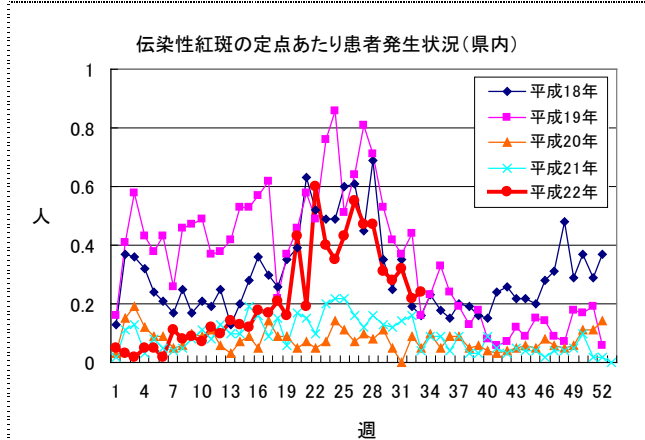
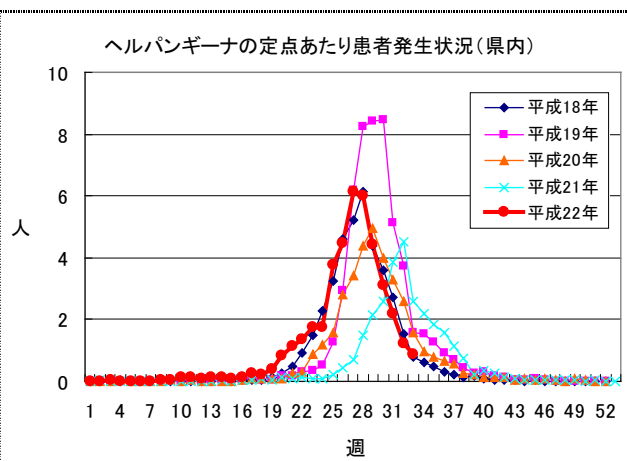
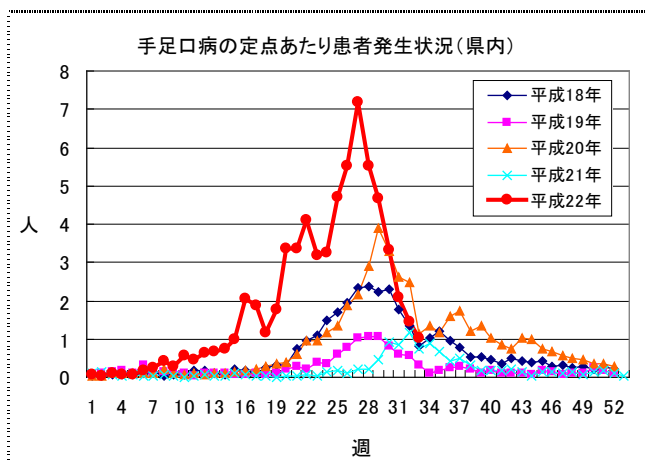
腸管出血性大腸菌感染症の患者数(県内)



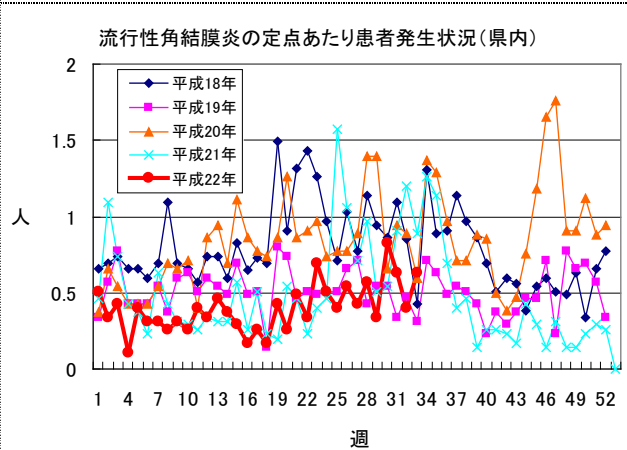
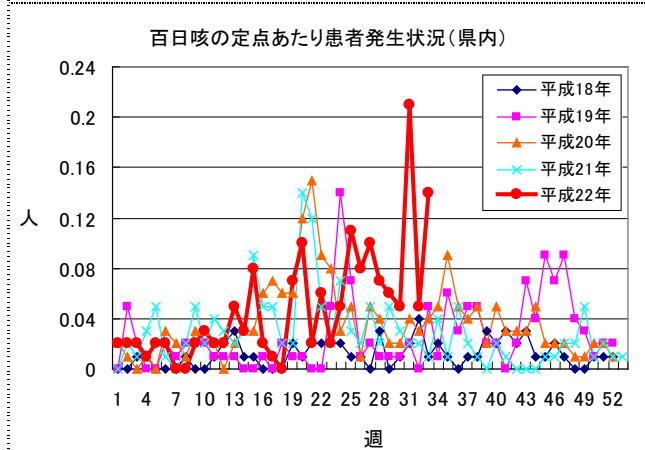
腸管出血性大腸菌感染症の累積患者数の推移(県内)



目で見える動向（県内）



定点あたり患者数は0.03人。沈静化した状態が続いています。



定点あたり患者数は今週0.14人（先週は0.05人）と増加しました。

この週報は兵庫県立健康生活科学研究所：健康科学研究センターホームページ <http://www.hyogo-iphes.jp/> にも掲載しています。

また、<http://idsc.nih.go.jp/index-j.html> から国立感染症研究所感染症情報センターの週報（IDWR）がダウンロードできます。